

# 校長室だより

国立市立国立第七小学校長 森田弘文

平成26年4月24日 NO.3

## 1年生を迎える会（あかるい えがおで げんきよく）



4月24日（水）春のお日様のもと、風もなくおだやかな朝。1年生を迎える会が行われました。まず、1年生は、屋上からの在校生全員により「人文字」を見てたいへん喜んでいました。「アンコール」の声に在校生もさらにはりきり、大きな声で「歓迎の全員ことば」を言うことができました。次に、6年生とお手々つないでにこにこ入場。2年生・5年生の手拍子・4年生のリコーダー演奏・3年生のアーチ。全校児童が協力して1年生を迎える姿に、微笑ましさを感じ、七小の子ども達の心の優しさが伝わってきました。そして、代表委員の言葉の後、5年生からプレゼントをもらい、にっこり大喜びの1年生。

その後、1年生からお礼の言葉と詩（はる）と歌（さんぽ）。これまた立派で感心させられました。在校生から大きな拍手をもらい、最後に皆で「1年生になったら」の歌や校歌を歌いました。これで、1年生60名の児童も第七小学校の仲間入りし、357名が全員そろいスタートです。代表委員会の皆さんご苦労様でした。

はる	はる
はるの	はな
さいた	
あさの	ひかり
きらきら	
おはよう	
おはよう	
みんな	ともだち
いちねんせい	

## 主任軽減措置と新人育成教員配置について

学校長が学校経営を進めていくためには、経験豊かな教員にも学校運営に参画させ、副校長を補佐し、校務が滞りなく円滑にできるよう、学校には主任を配置し、他の担任以上に学校教務や生活指導等において、様々な企画・立案・連絡調整作業を行っております。そこで、東京都では、両主任授業時数軽減の措置制度を導入しております。具体的に本校では、音楽の大平丈郎主任教諭と4年2組担任の猿渡明美主任教諭の授業を数時間ずつ時数軽減を行っております。

また、同じく東京都では、小学校の新規採用教員を「学級経営研修生」として発令し、経験豊かな再任用教員を「新人育成教員」として配置し、2人で1つの学級を担当させ、子どもへの指導やその他の日常的な職務を通して指導育成を実施しています。本校では、田原佳江主任教諭が田中未菜教諭の指導に当たることになっています。なお、新人育成教員は、非常勤教諭のため、週4日（月・火・木・金曜）の勤務となります。

本校では、以上のような措置と配置を行っておりますことをどうかご理解いただき、ご支援とご協力をよろしくお願いいたします。